

# 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた 区内の中小企業などを支援します

区では、同感染症の影響を受けた区内の中小企業などを対象に、様々な助成・支援を行っています。年末年始の資金繰りなどに備えるため、早めにご相談ください。詳しくは、お問い合わせください。

種類	内容	問合せ	
経営相談	中小企業などの特別相談窓口	中小企業診断士が経営に関する相談に応じます。※事前に電話予約が必要※相談時間は1回45分	産業振興課産業支援グループ ☎3579-2172(平日9時~17時、12時~13時を除く)
	企業活性化センター経営改善・コロナ対策チーム	対応方針のアドバイス・資金繰り表の作成支援・経営相談を行います。※事前に電話予約が必要	板橋区経営改善チーム事務局 ☎5914-3145(9時~17時)
	専門家派遣	持続化給付金などの申請支援、資金繰り、労務・税務などの経営全般の相談に、専門家(中小企業診断士・社会保険労務士など)を派遣します。※年度内3回まで。	(公財)板橋区産業振興公社経営支援グループ ☎3579-2175(平日9時~17時、12時~13時を除く)
	就業規則等策定支援に係る社会保険労務士派遣	働き方改革・テレワークなどの就業規則・社内規定の整備に、社会保険労務士を派遣します。※年度内5回まで。※このほか、就業規則の策定委託制度あり(一部有料)。	
	簡易型BCP策定支援	風水害・感染症流行などのリスクに備え、簡単な取組によるBCP(事業継続計画)策定を支援します。	
産業融資	利子補給優遇加算	直近1か月間の売上が前年同月比3%以上減少している場合、区産業融資制度を利用する際に、融資の種類ごとに定められた利子補給割合に3割を加算します。	産業振興課産業支援グループ ☎3579-2172
助成金	感染拡大防止事業助成金	新型コロナウイルス感染防止・経済活動の両立のため、次のいずれかの取組に要した経費の一部を助成します。 ▷取組内容 ●新型コロナウイルス感染防止の取組に要した物品購入・工事経費…アクリル板の購入費・換気設備工事費など※マスク・消毒液などの消耗品を除く。 ●テレワーク環境の構築に要した経費…パソコン・タブレット購入費、ソフトウェア使用料など※通信費・スマートフォンの購入費などを除く。 ▷助成金額=費用の2分の1※全て区内企業に発注した場合は費用の5分の4(いずれも上限20万円)	(公財)板橋区産業振興公社事業第1グループ ☎3579-2192(平日9時~17時、12時~13時を除く)
	営業活動促進事業助成金	自社・自社製品の動画作成・広告掲載などにより、販路拡大を図る取組に要した経費の一部を助成します。※備品・消耗品購入費・通信費・維持管理費を除く。 ▷助成金額=費用の2分の1※全て区内企業に発注した場合は費用の5分の4(いずれも上限20万円)	(公財)板橋区産業振興公社事業第2グループ ☎3579-2191(平日9時~17時、12時~13時を除く)
販路開拓	企業サポートコーディネーター	受発注・事業承継などの相談に、専門知識・ノウハウをもったコーディネーターが課題解決に向けたアドバイスを行います。	(公財)板橋区産業振興公社経営支援グループ ☎3579-2175(平日9時~17時、12時~13時を除く)
	ビジネスチャンス開拓支援事業	経営力強化、販路拡大、技術・製品開発などの課題に、経験豊富な専門家が継続訪問・支援します。	(公財)板橋区産業振興公社事業第1グループ ☎3579-2192(平日9時~17時、12時~13時を除く)

## いたばし区民文芸

九・十月分

### 歌壇 宇田川寛之選

▽天 小心をわが性(さが)として黙(もた)しい一言告ぐれば有利なものを 篠原まゆみ  
▽地 「人混みに行かないでね」と娘よりラインのありてリモート続く 伊藤圭子  
▽人 週一のストレッチの会のお陰なり棚の上(うえ)したし出し入れできる 斉藤征夫

▽評 天賞、具体的な場面は分らないが、有利になる一言がどうしても言えない。小心を自覚する作者のもどかしさか。地賞、世相を映し出した一首。直接顔を合わさずとも伝え合うことができる時代だ。人賞、週一回のストレッチにより変わらぬ暮らしが送れるという喜び。

俳壇 中村和弘選

▽天 秋の蝶夢見るように花つかむ 久保親二  
▽地 尺蠖の枝を離さぬ力かな 北嶋伸雄  
▽人 離陸してマニラ眩しき夕立晴 三井清一  
▽評 天賞、草花にじっと止まっている秋蝶の姿を「夢見るように」と情感をこめ表現した良さ。地賞、尺蠖虫を枝から離そうとしても離れない。小さな虫にしてその力の強さ、命。人賞、離陸後の機内から眺めたマニラの風景。旅情がこもる海外詠の句。

川柳 尾藤川柳選

▽天 水入りでおしゃれになつてゆくマスク 朝田明己  
▽地 視聴率上げて半沢恩返し 廣上松四郎  
▽人 コロナ禍に打ち克つ老いのスイミング 和田ふみ緒

▽評 天賞、新型コロナが日常となつていくに従いマスクも生活の必需品に。お酒落は、まさに文化への一歩。地賞「倍返し」の半沢のリバイバル。「恩返し」が妙。人賞、どんな状況下でも健康が第一。高齢化社会の一断面。全体として、コロナ絡みの句が多かったが、これも時代を映す鏡。人間を見詰める川柳は、どこまでも社会とともに…。

《いずれも》

▽申込・問 12月5日(必着)まで、はがきに部門(短歌・俳句・川柳の別)、作品(1人1部門1作品で未発表のもの)と必要事項(申込記入例3面参照)を明記のうえ、(公財)板橋区文化・国際交流財団(〒173-0014 大山東町51-1 区立文化会館内) ☎3579-3130 ※文字は楷書で丁寧に。漢字にはふりがなも明記。※入選した作品の他誌への投稿はご遠慮ください。

世帯数・人口(前月比)		うち	年齢・人口			構成比
世帯	315,830	(-250)	外国人	14歳以下	61,613	10.8%
人口	570,512	(-439)	26,765	15~64歳	376,540	66.0%
男	279,780	(-188)	12,528	65歳以上	132,359	23.2%
女	290,732	(-251)	14,237	※割合を表す数値の単位未満は、四捨五入しています。		

### 区の人口と世帯数

(11月1日現在)

広報

いたばし